

京都教区時報

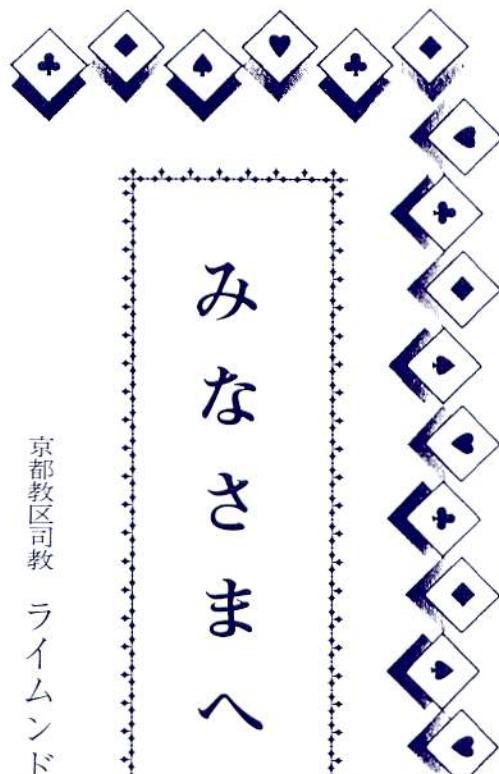
第152号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095



京都教区司教 ライムンド田中健一

イエズスキリストの御名に於て、みなさんお一人お

一人に、ごあいさつ申し上げます。キリストの平和と
喜びがみなさんの上に豊かにありますように。昨年は、国内外ともに、まさに激動の一年であり
ました。それがどのようなものであつたかは、みなさ
んのほうが、よくご存知かと思います。

私個人にとりましても、大きな試練の年ともいえる

ものがありました。そのため、みなさん多大のご心
配とご迷惑をおかけするとともに、みなさんの大きな

善意と愛を悟らせていただけた年でもありました。昨

年の四旬節教書では、フイリッピ書を書いたパウロに
思いをはせながら、捕われの身にありながら、あれほ
どの喜びを表わしたパウロの気持ちが察せられ、それ

は私に対する叱咤激励とも受けとめました。しかし私はまだ戦いのうちにあります。

今年は「病床から、みなさんお一人お一人に喜びの音を」と申し上げましたら、何かきざに聞えるかも知れません。でも、どうぞみなさんのお祈りと支えによつて、今しばらくご辛抱くださいますようお願い申し上げます。

私がこういう状態にあります間にも、教区内では、
公会議、ビジョン、50周年、ナイスの線にそつて着々
とその具体化への道が進められておりました。その中で特に、青年のみさんの動きがあります。
昨年1月15日、青年センターが発足し、このセンター
を中心に青年の活発な動きがありました。夏には青年

の集い、京都南部におけるウォーカソンの企画実行により、京都各地におけるウォーカソンは青年たちが中心になつてくださいました。その外、超小教区的な種々の動きがあります。この青年たちの動きに対し、拍手と支援を送りたいと思います。

更にアジア交流委員会の発足により、委員会を中心とした活動が始りました。交流先をバングラデシュのチッタゴン教区と決め、フィリップ・ロザリオ師がお出ください、各地区を回つてくださいました。3月には一陣として、3名の青年の方々が体験学習に出かけます。（P.4 参照）

さてここで、みなさんに一つお願ひがあります。

それはこのアジア交流委員会（KYOSIAと言います）が、その目的を実現し継続していくためには、やはり、最も貧しいと言われるバングラデシュの人々が立ち直れることが出来るため人的交流と同時に経済的にもたすけなければならないと思います。このことについては、このたび体験学習をして帰つてこられた3名の青年たちが報告してくださるでしょう。その結果、いろいろ学ぶこと、支援することが具体的にでてくると思います。ぜひ報告会には皆様ご参加下さい。

さて宣教司牧評議会を中心に、又、夏の研修会等で

「パイプのつまり」（対話と交流について）、話し合つて下さいました。これは、結局改心ということですが、改心には2つあります。その一つ、「から」のかいしんは、ただ罪を改めるだけでなく、古い人としての生き

方（エフェゾ4・17）を改めること。

もう一つ、「へ」のかいしんは、たえずキリストの完全性に倣うこと。キリストのまなざし、生き方、ふるまい方に倣うことあります。

ところでそのキリストのまなざしは、まず、貧しむ人（ルカ4・16～19）いろんな意味で差別され抑圧され不利な立場に置かれ、苦しめられている、いわゆる、「弱い立場に置かれた人々」（ビジョンの言い方）又は「小さい人々」（マタイ25・31～45）に向けられ、近づかれ、ひざまずき手を差しのべられました。

こうして私達は主の愛を悟つたのでした。言うまでもなくその頂点は間もなく迎える主のご受難、ご死去、御復活がありました。

四旬節にも待降節にもいつも聞く主の呼びかけ「神の国は来ているだから、かいしんして、信じて神の国を実現出来る様、努めなさい」との言葉は、主イエズスキリストの私達キリスト者への絶対的な勧告ですしへつて、全被造物に福音を述べよ」と言わされた主の派遣の命令にも連がるものであります。

信仰は人々の間にあつてはじめて花開きます。その信仰の業は古い人を脱ぎ捨て新しい人を着た私達が、いわゆる「小さい人々」の中に生き給う主に出会いに行く事によつて結ばれるのです。

これがパイプのつまりの結論であります。ですからこれに取組むことは、まさに福音に生きる事になります。

最後によきサマリア人の喩の言葉で、皆様に御挨拶申し上げてベンをおきます。

1990年度京都教区宣教活動補助金承認額の報告

1989年12月9日 宣教司牧評議会

団体名称	団体 代表者名	団体 会計責任者	1988年度 補助金	1989年度 補助金	1990年度 申請額	1990年度 承認額
福音宣教三重の集い	鈴木幸子	富永正行	0	0	100,000	100,000
聖書を学び共に喜びの会、第1	下平義三郎		0	0	40,000	40,000
聖書を学び共に喜びの会、第2	下平義三郎	横田 正	0	0	40,000	40,000
京都府北部カトリック信徒連合会	藤村嘉彦	二条紀彦	279,205	317,718	249,200	179,520
内訳①信徒大会・合同研修会					70,000	70,000
②北信連カナの会					10,000	10,000
③聖母讃美行事					10,000	10,000
④丹後合同青年会					70,000	70,000
⑤教区関係会議					89,200	19,520
カトリック滋賀県連合会	谷口正大	岩崎章太郎	0	70,000	70,000	50,000
40,000						
京都カトリック学生連会	吉村幸一郎		64,000	20,000	60,000	60,000
カトリック・スカウトC. B. S. 京都教区支部	杉下安雄	東朝子	100,000	150,000 100,000	190,000	150,000
京都教区教会学校教師会	小川和寧	小川和寧	143,500	61,967	143,086	143,086
滋賀県教会学校教師会	篠田克己		316,000	250,000	250,000	200,000
三重県教会学校教師会	加藤清次			(70,500)	40,000	40,000
京都司教区指紋と人権を考える会	萩原智明	金光礼子	301,600	80,000	20,000	20,000
カトリック教会京都ぶどうの会	松尾昭三	戸田悦子	0	0	50,000	50,000
三重県カトリック信徒連絡協議会	黒田賀視		760,000	169,056	0	0
奈良カトリック結婚互助会	前原武男		135,000	0	0	0
京都キリストン研究会	岡山秋人		304,000	0	0	0
合 計			2,403,305	1,218,741	1,541,486	1,252,126

宣教活動補助金承認額は、宣教司牧評議会補助金審査委員会で審査、承認されたものです。この補助金は、特に超小教区活動、小さな団体、活動を対象にし、その目的が京都ビジョンに合致しているなどの申請基準に該当している活動に出されます。

あなたの良き隣人として カトリック御葬儀貨物一式(仏式可) 聖ヨゼフ葬典社 パウロ 杉下安雄 (西院教会所属) 京都市右京区西院寿町23  (075)312-7829	美しき印 刷 (株)からふね屋 京都市左京区東山通仁王門下ル 〒606  (075)761-1166(代表)	=祈りのこもった素朴な味= 送ってよろこばれる 修道院製クッキー ミサ用ブドー酒 (純粋マスカット) 和洋酒 タキノ 〒604 京都市中京区錦小路通烏丸東入 TEL (221)0976-7
---	---	--

司祭評議会定例会議報告

審議事項

1. 聖香油ミサの日（3月29日）の講演会について

講演の内容は秘跡について。キリストとの出会いであることを説明してもらう。なお、講師はカントンハウド師。

2. 司祭研修会について

今年は司祭・修道士だけの研修会を8月20日(月)～22日(水)に行ないます。場所は三重県内を予定しています。

3. 実行委員 委員長・村上(眞)師、委員を各グループから選んでもらう。選べない場合は窓口係を決めてもらう。

内容について各グループで意見を聞き次回話し合う。なお信徒、修道者、司祭による研修会は宣教司牧評議会で別に検討してもらう。

3. 平和への歩みの報告

京都南部 8月13日平和行進

京都北部 9月3日映画と分かち合い

三重 各小教区でビデオ学習
9月23日ウォーカソン

奈良 各小教区でビデオ学習

8月16日壁画とパネル展示
9月17日全体学習会

滋賀 11月23日ウォーカソン

なお、来年からの教区実行委員会には各ブロックより代表が参加するよう、宣教司牧評議会で検討してもらうよう提案する。

4. 司祭評議会の来年の定期的展望について

9月に引き続き、それぞれの意見が提出されました。

5. 司祭評議会の来年の定例会議予定

1月29日(月)、3月5日(月)

5月10日(木)、7月5日(木)

9月6日(木)、11月8日(木)

なお、来年4月以降月曜日でなく木曜日に開催します。

6. その他
下記の事項について報告がありました。

▼▼モンレアル師の近況
NICE推進委員会・制度を考えるチーム主催司祭の集いについて

宣教司牧評議会(12月9日～10日)
について

バングラデシュ
派遣メンバー
決定



派遣期間 3月15日～28日

▼▼モンレアル師の近況
NICE推進委員会・制度を考える
チーム主催司祭の集いについて

宣教司牧評議会(12月9日～10日)
について



下平美砂
(津教会)
マリア・グラチャヤ



小幡利夫
(丹後大宮教会)
フランシスコ・サベリオ
セシリ亞
清住智子
(登美ヶ丘教会)



1 昨年5月に第1回目の準備委員会を持ち、同年12月4日に京都教区アジア交流委員会(KYOSIA)として正式に発足して以来、教区の皆様には、献金、テレフォンカード購入、委員会や交流委員会などへの参加といった様々な形でのご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

さて、派遣メンバーが上記の3名に決定しました。また、団長として村上透磨師に行っていただきます。今後のプログラムのための視察も兼ねたメンバーの活躍に期待するとともに、若いメンバーのためにお祈り下さい。今まで話しあってきたことがいよいよ形になろうとしています。交流委員会一同、精一杯頑張るつもりでおります。今後ともご支援よろしくお願い致します。

(アジア交流委員会 委員長 田中真澄)



あんてな (((((おもむき)))))

The first birthday
of 青年センター

「誕生日? 創立記念日の
まちがいとちがうの?」
確かに青年センターは生き物ではありませんが、
ヨチヨチ歩きしていると
いう点では人間の赤ちゃ
んと似たようなもの。
1月15日正午、河原町カ
テドラルで、一周年記念
と感謝のミサが、田中司
教と3名の青年担当司祭(オヘ
ール、ジラール、柳本)の司式で
行われ、ミサの中では、この日成
人式を迎える青年たちに司教から
の祝福が送られた。このあと会場
をカトリック会館6Fのホールに
移して、南信協青年部特製のサン
ドイッチを食べながら、有志によ
る迷!? 演奏を聞いたりして交流
のひとときのあと、昨年の青年セ
ンターの活動報告からディスカッ
ションに移つていった。直
前にとつたアンケートをも
とに、青年センターの理念
(要望活動内容・位置づけ)、
関わり方、財務について話
し合われた。

短い時間の中で結論は出
なかつたが、小教区や各ブ
ロックでの活動があつてこ
その青年センターであり、

人任せにしないで一人一人が
積極的に支えていかなければ、
という確認ができたように思
う。
スタートすることは易しい。
これから教会のために必要
な青年センターとしていくた
めにも、青年だけでなく、信徒一
人一人の関心、協力が大切だと痛
感した。

ーとびつくす
ニユーネーム
★南信協青年部に、「なんなん」と
いうニックネームがついたそうで
す。「なんなんってなんなん?」
とたいていの人気がたずねますが、
深い意味はないようです。★昨年
末、奈良県青年連合会は奈良県青
年会と名称を改めて、生まれかわ
りつあるとか。こちらには深い
意味がありそうですが。★時同
じくして京都北部でも丹後合同青
年会を解散するとかしないとか。
名称を変えるとか変えないとか。
★あんてなの調子が悪いのか、正
確な情報はまた別の機会に。★さ
て90年は、教区の青年たちにとつ
て激動の年となるか!?

◎今年もあんてなをよろしく!
あなたの情報をお待ちしています。

「誕生日? 創立記念日の
まちがいとちがうの?」
確かに青年センターは生
き物ではありませんが、
ヨチヨチ歩きしていると
いう点では人間の赤ちゃ
んと似たようなもの。

1月15日正午、河原町カ
テドラルで、一周年記念
と感謝のミサが、田中司
教と3名の青年担当司祭(オヘ
ール、ジラール、柳本)の司式で
行われ、ミサの中では、この日成
人式を迎える青年たちに司教から
の祝福が送られた。このあと会場
をカトリック会館6Fのホールに
移して、南信協青年部特製のサン
ドイッチを食べながら、有志によ
る迷!? 演奏を聞いたりして交流
のひとときのあと、昨年の青年セ
ンターの活動報告からディスカッ
ションに移つていった。直
前にとつたアンケートをも
とに、青年センターの理念
(要望活動内容・位置づけ)、
関わり方、財務について話
し合われた。

短い時間の中で結論は出
なかつたが、小教区や各ブ
ロックでの活動があつてこ
その青年センターであり、

人任せにしないで一人一人が
積極的に支えていかなければ、
という確認ができたように思
う。

スタートすることは易しい。
が続けていくことは難しい。

これから教会のために必要
な青年センターとしていくた
めにも、青年だけでなく、信徒一
人一人の関心、協力が大切だと痛
感した。

心の壁を破り

東欧諸国の雪どけか

東ベルリンの壁の崩壊

象徴的な東西の解放

東欧の鉄条網破られていく

でも私達の心はどうか

ますますかたくなに閉じては?

最後のとりでルーマニア

チャラテエスク王朝の崩壊

壁をこわして橋をかけようか

そんな呼びかけがあつた

ある朝、目覚め前の夢の中

壁はとれた でも心の壁は?

エゴイズムの壁!

個人の、団体の、教会の壁!

未だとげず……:

「カラ」の改心から「へ」の改心

自我の壁を破ること

罪からの改心 やさしくと

もエゴからの改心 至難の

業

エゴイズムで 貪欲で

高ぶりで おごりで

愛を信じる信徒でさえ

愛を説く教会でさえ

社会と歩む教会 決心

社会と共に歩む教会 決心

社会に開かれた教会 宣言

閉じておらぬ 開かれぬ

閉じておらぬ 開いておらぬ

社会と歩む教会 決心

社会と共に歩む教会 決心

社会に開かれた教会 宣言

閉じておらぬ 開かれぬ

社会と歩む教会 決心

社会と共に歩む教会 決心

ちょっとあなたも

ちょっとわたしも (25)

昨年は激動の年でした
教会も私達も 壁をこわしたい
そして社会をあたたかくまなざし
たい 共同体作りのためにも。

なのにどうなんでしょう
なのに私達は簡単に閉じてしま
う

壁はこわされ鉄条網は破れた
でも心の壁は破られない
自由で平和な国々の中でも
教会で信心深い人々の中でも

壁は破らねばなりません
鉄条網は取り払った方がよい

共産主義社会の壁破られ
ますますかたくなに閉じては?

でも私達の心はどうか

ますますかたくなに閉じては?

東欧の鉄条網破られていく

壁は破らねばなりません
鉄条網は取り払った方がよい

お知らせ

一詩編を祈る

▼太田道子先生の聖書講演会シリーズ

教区スケジュール

1月

- 4日 司祭、修道者懇談会
13日 部落問題委員会学習会
15日(祝)青年センター発足
1周年記念集会

- 19日 SVP中央理事会

- 28日(日)子羊会例会(高野)

- 29日 司祭評議会

2月

- 4日(日)京都結婚互助会相談情報
相談室開設(カトリック会館)

●学習交流会

日時 3月10日(土)PM7時

場所 カトリック会館6F

テーマ

同和教育を通して、みたもの

担当 井上新二氏

▼講演会のご案内

カミテミハウド師—秘跡について

日時 3月29日(木)AM10時

場所 河原町教会聖堂

主催 司祭評議会

▼講演会後聖香油ミサがあります。

▼詳細は☎075(223)2291
カトリック部落問題委員会

風のめぐみ

チカップ美恵子さんのおはなしをきく会

とき '90年3月24日 PM6:00~8:00

第1部 アイヌ民族の生活と文化

アイヌ民族とその文化を「ほろびゆくもの」「おくれた文化」と決めつけた「アイヌ民族誌」。アイヌを標本扱いする和人のアイヌ研究のありかたを問うアイヌ肖像権裁判で、全面勝訴ともいえる和解を勝ちとられたチカップさんに、アイヌ民族の生活と文化について話していただきます。自然、「いのちのめぐりの輪」をたいせつにするアイヌ民族のこころに耳をかたむけたいと思います。

とき '90年3月25日(日) PM1:30~3:30

第2部 アイヌ民族の歴史と人権

軽蔑し、ねじまげ、奪い、おしのける関係ではなく、尊敬しあい生かしあう関係をつくりあげるにはどうすればよいのでしょうか。異なるものを異なるものと認め、だれもが自分らしく生きることのできる社会を、わたしたちはつくれるでしょうか。まずは人がアイヌ民族に対してしてきたことを正しく知り、今も文化や言葉や資源をうばいつづけていることを認めることから始めたいと思います。「和人が私たちアイヌを対等な人としてとらえることができたのなら、そのとき、和人はアイヌ・ネノ・アン・アイヌ(人間らしい人間)になれるであろう」というチカップさんのよびかけを、しっかりと受けとめながら。

ところ 京都府部落解放センター

京都市北区小山下総町5

入場料 1日…400円 2日通し(前売りのみ)…700円

小学生無料

主催・問合せは京都カトリック教理センター

☎075-752-0057

「糠みその会」月例会

毎月の最終木曜日

夜7時45分から

九条教会のホールで

▼みなさまご参加下さい

日時 2月26日(月)PM6時30分
場所 カロンデレットの聖ヨゼフ修道院Sr.齊藤まで
☎075(781)0669かハガキで
問合せ、申込み先
カロンデレットの聖ヨゼフ修道院Sr.齊藤まで
参加費 500円

カトリック京都教区 指紋と人権を考える会定例会

日時 第1土曜日PM7時~

第3曜日AM11時~

場所 小山教会

外国人登録法や在日韓国・朝鮮人の問題についてあなたの小教区やグループで出張学習会をいたします。考える会075(491)-1877小山教会氣付考える会までお問い合わせください。

核家族という言葉も定着し、我家もまさしく都市型パターンをやっている。そこに1人の病人がでたら、さあ、大変。たちまち家庭はパニック状態。どうしたものか。(い)



松本錦治師
1月28日 PM2時14分

松本三朗師(カトリック中央協)

令兄

十 帰天